機密性２

令和２年度ALCA-SPRING研究開発提出様式

*※留意事項.pdfをお読みいただいた上でご記入をお願いいたします。*

**Ⅰ　全体構想**

**１．基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 拡充テーマ | ■新規材料に基づいた固体電解質の開発  ■空気電池用の分離膜技術  *※上記のいずれかを選択* |
| 題目  ※20文字程度 |  |
| 提案代表者氏名  ・所属 |  |
| 連絡先  （電話・メール） |  |
| 研究開発期間  *※最大2023年3月末* | 採択から　～　　　年　　月末 |
| 希望する研究費  （直接経費） | (1)初年度　（　　　　　　千円）*※ 5百万円程度*  (2)総額　　（　　　　　　千円）*※ 15百万円程度*  *※ チーム内での予算調整があります* |

### ２．本研究開発で取り組もうとする技術的課題に考えられる解決策

*※着目した技術的課題の解決に対する取り組みについて記載してください。(半ページ程度)*

### ３．本研究開発で取り組もうとする課題解決策の具体的提案

*※・本研究開発の優位性・独自性，・研究開発計画(含マイルストーン)，・研究開発実施に当たっての状況，についても必ず記載してください。*

・・・ Ⅰ全体構想は、ここまでで図表含め2ページを超えないこと ・・・

Ⅱ　研究開発計画

# １．本研究に関するこれまでの成果

※本研究に関連した今までの研究の進捗状況、成果について国内外の研究開発動向を含め具体的に記載してください。

# ２．達成すべき事項

※本研究で達成すべき事項を300字程度で簡潔に記載してください。

# ３．実施内容

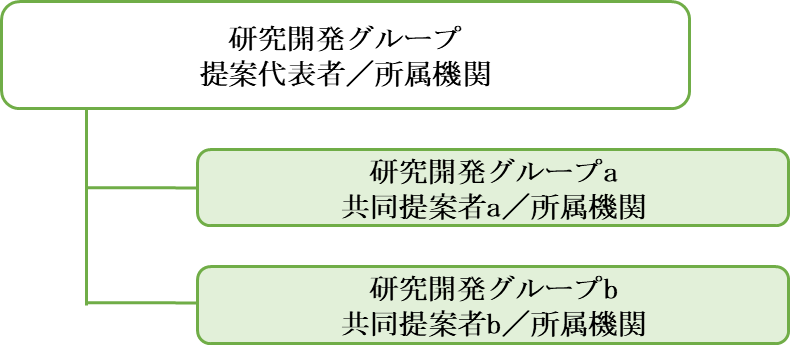
※本研究で実施する具体的な研究内容を記載してください。

・・・Ⅱ研究開発計画は、ここまでで図表含め10ページを超えないこと ・・・

# ４．実施体制

## （１）研究開発体制の概略図

※本研究にて、複数機関が参加する場合、各機関の役割がわかるよう研究開発体制を図示してください。また機関内でも、研究の役割分担などがあれば、それもわかるよう記載してください。下図は参考です。



## （２）提案代表者研究開発グループの体制

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **提案代表者氏名** | **研究機関名**1) | **役職** | **エフォート**2) |
| ○○　○○ | ○○大学　大学院○○研究科 ○○専攻 | 教授 | 40％ |
| **参加者氏名**3,4) | **所属**(上記と同じ場合には省略5)) | **役職** | |
| ○○　○○ |  | 教授 | |
| ○○　○○ |  | 准教授 | |
| ○○　○○ |  | 講師 | |
|  |  |  | |

1) 現在の所属機関と参画決定後研究を実施する機関が異なる場合には、研究を実施する機関を記載いただき、特記事項にてご事情をお知らせください。

2) エフォートには、研究者の年間の全仕事時間(研究活動の時間のみならず教育活動等を含む)を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率(％)を記入してください。

3) 研究開発グループの構成メンバーについては、その果たす役割等について十分ご検討ください。

4) 参加者の行は、必要に応じて追加してください。提出時に氏名が確定していない研究員等の場合は、「研究員 ○名」といった記載でも結構です。

### ①研究開発構想における当該グループの役割

### ②特記事項

※特別の任務等(研究科長等の管理職、学会長など)に仕事時間(エフォート)を要する場合には、その  
事情・理由を記入してください。

## （３）共同研究開発グループの体制

※提案代表者の所属機関内あるいは他の研究機関等に所属する共同研究開発グループが必要な場合、グループごとに記載してください。JSTと委託研究契約を締結し、研究開発費の配分を行う予定の共同研究開発機関は全て記載してください。

※産学官からの様々な研究機関を共同研究開発グループとすることが可能です。

※共同研究開発グループの数に上限はありませんが、提案代表者の研究構想の遂行に最適で必要十分なグループを編成してください。

※グループ数に応じて、②以降を追加してください。

※研究グループに共同研究開発グループを加えることは、必須ではありません。

1. 共同**研究開発**グループ**ａ** *（記入例）*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **共同提案者氏名** | **機関名**1) | **役職** | **エフォート**2) |
| ○○　○○ | ○○研究所　○○部門 ○○チーム | チームリーダ | 10％ |
| 研究者番号6)：12345678  研究機関コード7)：1234567890 | |
| **参加者氏名**3,4) | **所属**(上記と同じ場合には省略5)) | **役職** | |
| ○○　○○ |  | 主席研究員 | |
| ○○　○○ |  | 研究員 | |
| 2名雇用予定 |  | 特別研究員 | |
| ××　×× | ××株式会社　××研究所 | 主席研究員 | |

1）～5） 前ページをご参照ください。

6） 共同提案者は、府省共通研究開発管理システム(e-Rad)へ研究者情報を登録した際に付与される8桁の研究者番号を記載。

7） 所属先の府省共通研究開発管理システム(e-Rad)所属研究機関コードを記載。

##### ＜研究開発構想における共同研究開発グループの役割＞

##### ＜特記事項＞

※特別の任務等(研究科長等の管理職、学会長など)に仕事時間(エフォート)を要する場合には、その事情・理由を記入してください。

#### ② 共同研究開発グループb

※共同研究開発グループ数に応じて、「②共同研究開発グループb」、「③共同研究開発グループc」…と追加・削除してください。

## （４）その他の研究開発参画機関

※JSTと委託研究開発契約を結んで参画するのではないが、JSTと委託研究開発契約を結んで参画している研究グループに連携・協力する企業等や大学等があれば記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **研究開発参加者**  **氏名**3,4) | **所属** | **役職** |
| ○○　○○ | ○○研究所　○○部門 ○○チーム | 主席研究員 |
| ○○　○○ |  | 研究員 |
| ××　×× | ××株式会社　××研究所 | 主席研究員 |

### ①研究開発構想における当該参画機関の役割

### ②特記事項

# ６．その他

*その他、特に記載すべきことがあれば記載してください。*

Ⅲ　研究開発予算計画

・費目別の研究費計画と研究グループ別の研究費計画を年度ごとに記入してください。

・面接審査の対象となった際には、さらに詳細な研究費計画を提出していただきます。

・研究費は、本事業全体の予算状況、運営統括による研究領域のマネジメント、チームリーダー、サブリーダによるチーム方針の見直し、課題評価の状況等に応じ、参画の決定時や研究期間の途中に見直されることがあります。

・グループ編成は、提案代表者の研究構想を実現するために必要十分で最適な編成を提出してください。共同研究開発グループを編成する場合、共同研究開発グループは研究構想実現のために必要不可欠であって、研究目的の達成に向けて大きく貢献できることが必要です。

#### １．費目別の研究開発費計画（グループ全体）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **初年度**  (2020.9～  2021.3) | **2年度**  (2021.4～  2022.3) | **3年度**  (2022.4～  2023.3) | **合計**  (千円) |
| **設備備品費** |  |  |  |  |
| **消耗品費** |  |  |  |  |
| **旅費** |  |  |  |  |
| **人件費・謝金**  **(研究員の数)** | ( ) | ( ) | ( ) |  |
| **その他** |  |  |  |  |
| **直接経費 計** |  |  |  |  |
| **間接経費** |  |  |  |  |
| **合計**(千円) |  |  |  |  |

※研究開発費の費目と、その使途は以下のとおりです。

・設備備品費：設備や備品を購入するための経費

・消耗品費：消耗品を購入するための経費

・旅費：提案代表者や研究参加者の旅費

#### ◯ 特記事項

・最適な費目毎の予算額・比率となるようご検討ください。

・人件費が研究費総額の50%を超える場合、消耗品費、旅費それぞれが研究費総額の30%を超える場合は、その理由を本項に記載してください。

#### ２．研究開発グループ別の研究費計画

・研究開発グループ編成は、提案代表者の研究構想を実現するために必要十分で最適な編成を提案してください。共同研究開発グループを編成する場合、共同研究開発グループは研究構想実現のために必要不可欠であって、研究目的の達成に向けて大きく貢献できることが必要です。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **初年度**  (2020.9～  2021.3) | **2年度**  (2021.4～  2022.3) | **3年度**  (2022.4～  2023.3) | **合計**  (千円) |
| **提案代表者G**  **○○大** |  |  |  |  |
| **共同研究開発G-a**  **××大** |  |  |  |  |
| **共同研究開発G-b**  **××研** |  |  |  |  |
| **直接経費 計** |  |  |  |  |
| **間接経費** |  |  |  |  |
| **合計**(千円) |  |  |  |  |

#### ３．活用予定の主要設備（機器名，設置場所）

#### ４．購入予定の主要設備（1件1,000千円以上、機器名、概算価格）

(記入例)

○○グループ

△△△△△△△△△△ 1,000 千円　（購入年度：　）

△△△△△△△△△△ 2,000 千円　（購入年度：　）

○○グループ

△△△△△△△△△△ 1,000 千円　（購入年度：　）

Ⅳ　提案代表者

#### １．提案代表者の基本情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **（フリガナ）**  **氏名** |  | | |
| **国籍／性別** |  | **生年月日（西暦）** |  |
| **所属機関・役職** |  | |  |
| **学歴**  **（大学卒業以降）** | 学歴：  （記入例）  ○○◯◯年 ◯◯大学◯◯学部卒業  ○○◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科修士課程○○専攻修了  ○○◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了  ○○◯◯年 博士（◯◯学）（◯◯大学） 取得 | | |
| **研究歴**  **（主な職歴と 研究内容）** | 職歴：  （記入例）  ○○◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯開発部（◯◯◯◯について開発）  ○○◯◯年～◯◯年 ◯◯大学特任准教授（◯◯◯◯に関する研究に従事）  ○○◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯事業部（◯◯◯◯事業担当） | | |
| **その他特記すべき活動歴** | （社会貢献活動、国際活動等本事業に関わる特記事項があれば任意記入） | | |

#### ２．提案代表者業績リスト

・本研究開発課題に関連するこれまでの主要な論文・著書等の業績20件以内（提案代表者分、共同提案者分合計で20件以内）を、現在から順に発表年次を過去に遡って記載してください。

・論文についての記載項目は以下のとおりとしてください。（著書の場合はこれに準じてください。）

・項目順は自由です。

・本文中でで引用している論文は、論文名の前に「●」を記入してください。

#### ＜提案代表者＞

（記入例）

・著者（著者は全て記入してください。）、論文名、掲載誌、巻号、ページ、発表年

#### ＜共同提案者a＞

（記入例）

・著者（著者は全て記入してください。）、論文名、掲載誌、巻号、ページ、発表年

#### ＜共同提案者b＞

（記入例）

・著者（著者は全て記入してください。）、論文名、掲載誌、巻号、ページ、発表年

Ⅴ　他制度での助成等の有無

※提案代表者および共同提案者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入してください。

※記入内容が事実と異なる場合には、参画が決定しても後日取り消しとなる場合があります。

※現在申請中・申請予定の研究助成等について、この研究開発を提出した後にその採否等が判明する等、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、この提出様式巻末に記載されたお問い合わせ先まで電子メールで連絡してください。

※面接審査の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。

（記入例）

#### １．提案代表者：○○　○○

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2)〃(2020年度予定)**  **(3)〃(2019年度予定)**  **(4)〃(2018年度実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| ALCA-SPRING（本研究開発） | 申請 |  |  | 代表 |  |  |
| 科学研究費 補助金  基盤研究(S) | 受給 | ××による◇◇の創成  (○○○○) | 2017.4  －  2021.3 | 代表 | (1) 100,000千円  (2) 50,000千円  (3) 25,000千円  (4) 5,000千円 | 20 |
| JST戦略的創造 研究推進事業 CREST | 申請 | ××による◇◇の高機能化  (○○○○) | 2019.10  －  2024.3 | 分担 | (1) 140,000千円  (2) 35,000千円  (3) 8,000千円  (4) - |  |

・現在受給中または受給が決定している助成等について、本人受給研究費(期間全体)が多い順に記載してください。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載してください。

・助成等が、現在受給中または受給が決定している場合は「受給」、申請中または申請予定であれば「申請」、と記入してください。

・「役割」は、代表又は分担等を記載してください。

・「本人受給研究費」は、ご本人が受給している金額(直接経費)を記載してください。

・「エフォート」は、年間の全仕事時間(研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む)を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率(％)を記載してください【総合科学技術・イノベーション会議における定義による】。申請中・申請予定の助成等のエフォートは記載せず、ALCA-SPRINGのみに参画されると想定した場合の、受給中・受給予定の助成等のエフォートを記載してください。ALCA-SPRINGのエフォートと、現在受けている助成等のエフォートを合計して100％を超えないようにしてください。

・必要に応じて行を増減してください。

（記入例）

#### ２．共同提案者a：△△　△△

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2)〃(2020年度予定)**  **(3)〃(2019年度予定)**  **(4)〃(2018年度実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| ALCA-SPRING（本研究開発） | 申請 |  |  | 分担 |  |  |
| 厚生労働科学 研究費 | 受給 | ××開発に 関する実践研究  (○○○○) | 2017.5  －  2021.3 | 代表 | (1) 50,000千円  (2) 20,000千円  (3) 20,000千円  (4) 5,000千円 | 10 |
|  |  |  |  |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) －  (4) － |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

（記入例）

#### ３．共同提案者b：□□　□□

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2)〃(2020年度予定)**  **(3)〃(2019年度予定)**  **(4)〃(2018年度実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| ALCA-SPRING（本研究開発） | 申請 |  |  | 分担 |  |  |
| ○○財団 ××研究助成 | 受給 | ××分野への  挑戦的研究  (○○○○) | 2018.4  －  2020.3 | 代表 | (1) 2,000千円  (2) 0千円  (3) 1,000千円  (4) 1,000千円 | 15 |
|  |  |  |  |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) －  (4) － |  |